

【日本緩和医療学会 第6回中国・四国支部学術大会】 一般演題(口演)発表日程

日程:2024年8月31日(土) 会場:第3会場(とりぎん文化会館2階 第2会議室)

演題登録番号	発表番号		演題名
12	O1-1	10:20-11:15	他院で事前にテストブロックの効果を確認した後にくも膜下フェノールブロックを施行した会陰部痛の一症例
13	O1-2	10:20-11:15	全人的苦痛の緩和を目的とした持続的鎮静の妥当性の検討 客観的には除痛が図れている状況の中、患者が持続的鎮静を希望した一例～
28	O1-3	10:20-11:15	在宅がん患者に処方されたオピオイドを患者の死後、患者の長男が乱用して死亡に至った一例
10	O1-4	10:20-11:15	「家に帰りたい」思いを叶える～多職種での支援を通じた関りからの学び～
14	O1-5	10:20-11:15	在宅クリニック、緩和ケア病棟と連携した緩和ケアチーム活動
15	O2-1	11:20-12:20	進行S状結腸がんの一例～消極的姿勢に寄り添い、「生きる」を支える関わりについて～
18	O2-2	11:20-12:20	複数のオンコロジーエマージェンシーを発症した患者への看護介入の一例～フィンクの危機モデルを用いて振り返る～
22	O2-3	11:20-12:20	想定外の展開で回復が見込めない患者の家族の精神面を支えることができた一事例
23	O2-4	11:20-12:20	弱みを見せない利用者に徹底的に寄り添うことで、適応を促進することができた在宅緩和ケア症例
07	O2-5	11:20-12:20	一般病棟での ACP推進に向けた取り組み
05	O3-1	13:40-14:40	対処困難な精神症状に精神腫瘍専門家の介入が有効であった悪性褐色細胞腫の一例
32	O3-2	13:40-14:40	岡山県がん患者のウィッグ購入の動向について
33	O3-3	13:40-14:40	患者の自死に伴う、スタッフと遺族のケア チャプレン介入の事例報告～
24	O3-4	13:40-14:40	患者自己選択の緩和的化学療法がスピリチュアルケアに有効であった瀕死の肺腺癌患者の1例
31	O3-5	13:40-14:40	「明日は頑張る」～笑顔を絶やさなかった患者への関わり～